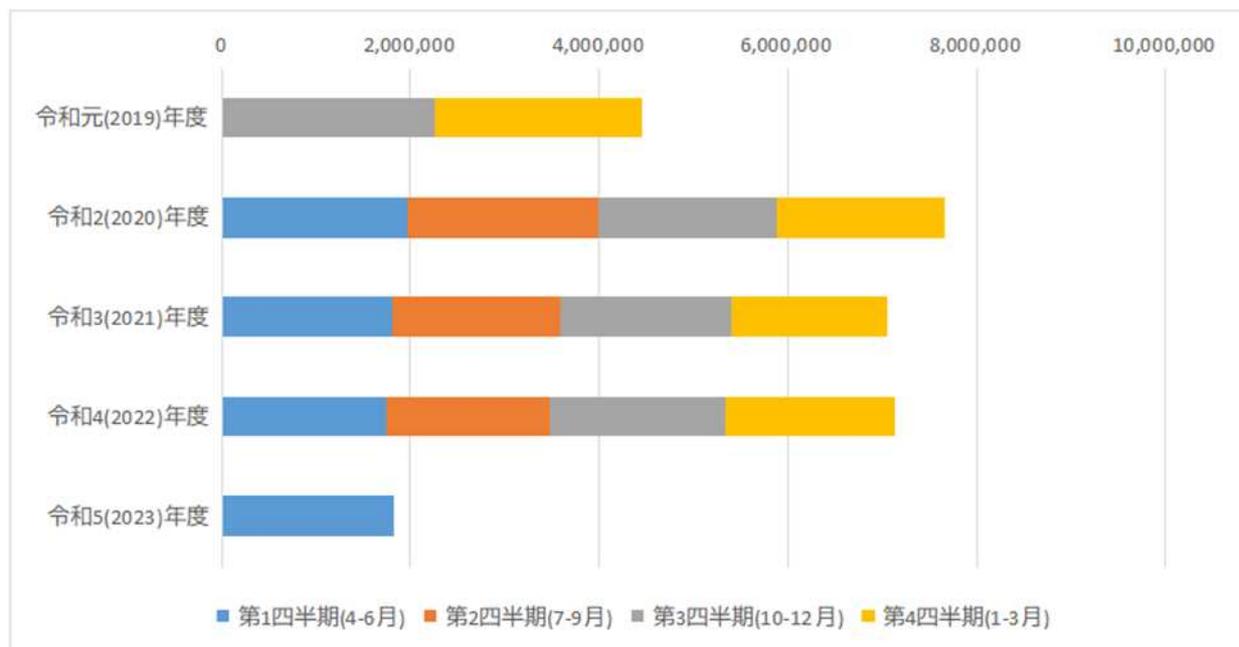


青梅市の現状について

1 来訪者数（四半期別）の推移



単位：人

年度/期	第1四半期(4-6月)	第2四半期(7-9月)	第3四半期(10-12月)	第4四半期(1-3月)
令和元(2019)年度	-	-	2,260,400	2,201,600
令和2(2020)年度	1,971,100	2,019,600	1,903,700 ▲ 356,700	1,770,400 ▲ 431,200
令和3(2021)年度	1,818,900 ▲ 152,200	1,781,000 ▲ 238,600	1,807,500 ▲ 96,200	1,657,500 ▲ 112,900
令和4(2022)年度	1,754,500 ▲ 64,400	1,725,700 ▲ 55,300	1,860,400 52,900	1,793,200 135,700
令和5(2023)年度	1,833,100	78,600	-	-

出典：ヤフー・データソリューション「DS.INSIGHT」から市が独自作成

※令和元年度第1四半期および第2四半期はデータがないため未集計

※来訪者…対象市区町村以外に住居があると推定される人の滞在人口

令和2(2020)年度第3四半期から、前年同時期と比べると来訪者数の減少が始まっており、新型コロナウイルス感染症による外出自粛、県外移動制限の影響等と考えられる。

令和4(2022)年度第3四半期から、来訪者数は増加傾向となっている。

2 来訪者の居住地

(1) 平日（各年度10月比較）

順位	単位：人							
	令和元（2019）年度		令和2（2020）年度		令和3（2021）年度		令和4（2022）年度	
1	東京都羽村市	4,800	東京都羽村市	3,600	東京都羽村市	3,300	東京都羽村市	3,200
2	埼玉県入間市	2,000	東京都あきる野市	1,600	東京都あきる野市	1,600	東京都あきる野市	1,700
3	東京都西多摩郡 瑞穂町	2,000	東京都八王子市	1,300	東京都八王子市	1,300	東京都八王子市	1,200
4	東京都あきる野市	1,800	東京都西多摩郡 瑞穂町	1,300	東京都西多摩郡 瑞穂町	1,200	東京都西多摩郡 瑞穂町	1,200
5	埼玉県飯能市	1,700	東京都福生市	1,200	東京都福生市	1,200	東京都福生市	1,100
6	東京都八王子市	1,200	埼玉県入間市	1,100	東京都昭島市	1,200	東京都昭島市	1,100
7	東京都福生市	1,100	東京都昭島市	1,100	埼玉県入間市	1,100	埼玉県入間市	980
8	東京都昭島市	1,100	埼玉県飯能市	1,000	埼玉県飯能市	930	埼玉県飯能市	880
9	東京都立川市	750	東京都立川市	890	東京都立川市	820	東京都立川市	820
10	東京都武蔵村山市	640	東京都武蔵村山市	670	東京都武蔵村山市	570	東京都武蔵村山市	600
11	東京都西多摩郡 奥多摩町	480	東京都西多摩郡 奥多摩町	430	東京都西多摩郡 日の出町	410	東京都西多摩郡 日の出町	460
12	埼玉県所沢市	450	東京都西多摩郡 日の出町	420	東京都東大和市	400	埼玉県所沢市	430
13	東京都西多摩郡 日の出町	380	埼玉県所沢市	410	東京都西多摩郡 奥多摩町	400	東京都東大和市	410
14	東京都小平市	360	東京都東大和市	400	埼玉県所沢市	360	東京都西多摩郡 奥多摩町	370
15	埼玉県狭山市	300	東京都東村山市	300	東京都日野市	330	東京都日野市	350
16	東京都東大和市	290	東京都日野市	290	東京都東村山市	290	東京都小平市	320
17	東京都日野市	260	東京都小平市	280	東京都国分寺市	270	東京都国分寺市	290
18	東京都府中市	230	東京都国分寺市	250	東京都小平市	240	東京都府中市	250
19	埼玉県日高市	210	東京都府中市	240	東京都府中市	240	東京都東村山市	240
20	東京都国分寺市	210	埼玉県狭山市	230	東京都小金井市	190	埼玉県狭山市	220

出典：ヤフー・データソリューション「DS.INSIGHT」から市が独自作成

(2) 休日（各年度10月比較）

順位	単位：人							
	令和元（2019）年度		令和2（2020）年度		令和3（2021）年度		令和4（2022）年度	
1	東京都羽村市	4,400	東京都羽村市	3,000	東京都羽村市	2,800	東京都羽村市	2,700
2	埼玉県入間市	1,700	東京都西多摩郡 瑞穂町	1,100	東京都あきる野市	1,100	東京都あきる野市	1,100
3	東京都西多摩郡 瑞穂町	1,600	埼玉県入間市	1,000	東京都西多摩郡 瑞穂町	1,000	東京都西多摩郡 瑞穂町	1,000
4	埼玉県飯能市	1,500	東京都あきる野市	1,000	埼玉県入間市	950	埼玉県入間市	910
5	東京都あきる野市	1,100	埼玉県飯能市	860	埼玉県飯能市	820	東京都福生市	780
6	東京都福生市	770	東京都八王子市	750	東京都福生市	770	埼玉県飯能市	750
7	東京都八王子市	650	東京都福生市	710	東京都八王子市	750	東京都八王子市	720
8	東京都昭島市	580	東京都昭島市	600	東京都昭島市	550	東京都昭島市	580
9	東京都武蔵村山市	460	東京都立川市	500	東京都立川市	490	東京都立川市	460
10	東京都立川市	440	東京都武蔵村山市	440	東京都武蔵村山市	420	東京都武蔵村山市	430
11	東京都西多摩郡 奥多摩町	390	東京都西多摩郡 奥多摩町	370	埼玉県所沢市	340	埼玉県所沢市	340
12	埼玉県所沢市	350	埼玉県所沢市	350	東京都西多摩郡 奥多摩町	330	東京都西多摩郡 奥多摩町	330
13	東京都西多摩郡 日の出町	290	東京都西多摩郡 日の出町	320	東京都西多摩郡 日の出町	290	東京都西多摩郡 日の出町	320
14	東京都東大和市	230	東京都東大和市	250	東京都東大和市	250	東京都日野市	240
15	東京都小平市	230	東京都東村山市	200	東京都日野市	210	東京都東大和市	230
16	埼玉県狭山市	220	埼玉県狭山市	190	東京都小平市	180	東京都小平市	210
17	東京都日野市	170	東京都日野市	190	東京都杉並区	180	東京都練馬区	180
18	埼玉県日高市	150	東京都小平市	190	東京都東村山市	170	埼玉県狭山市	170
19	東京都府中市	130	埼玉県日高市	150	東京都府中市	160	東京都東村山市	160
20	埼玉県川越市	120	東京都杉並区	150	埼玉県狭山市	150	東京都府中市	160

出典：ヤフー・データソリューション「DS.INSIGHT」から市が独自作成

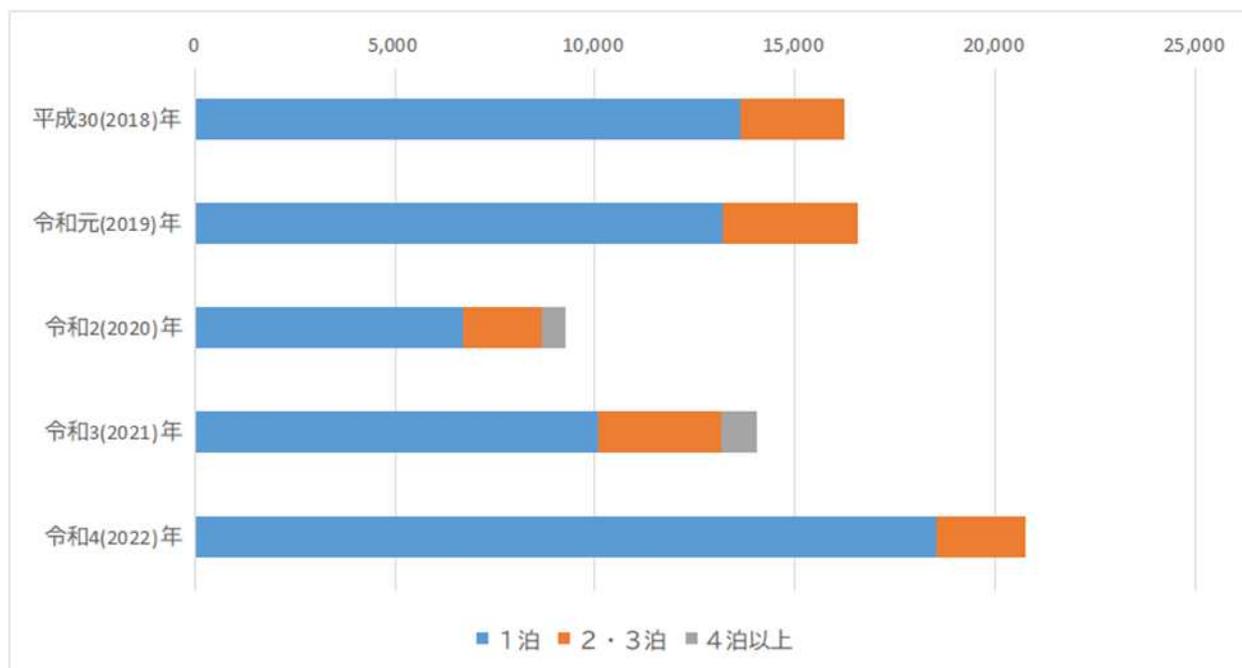
各年度10月の平日および休日を抽出し、来訪者が多い順に上位20番目までの居住地を調べた。

令和元（2019）年度からの推移を見ると、上位10番目までは、居住地域に大きな変化はなく、東京都多摩エリアおよび隣接埼玉県（入間市、飯能市、所沢市）からの訪問が多いことがわかる。

しかし、令和元（2019）年度と令和4（2022）年度を比較すると、平日・休日ともに2番目の来訪者数だった埼玉県入間市が、半分程度の来訪者数となり、平日・休日ともに順位を下げるなど、都外からの来訪者数は令和元年度の半分程度に落ち込んでいる。

3 延べ宿泊者数の推移

(1) 宿泊日数別



単位：人

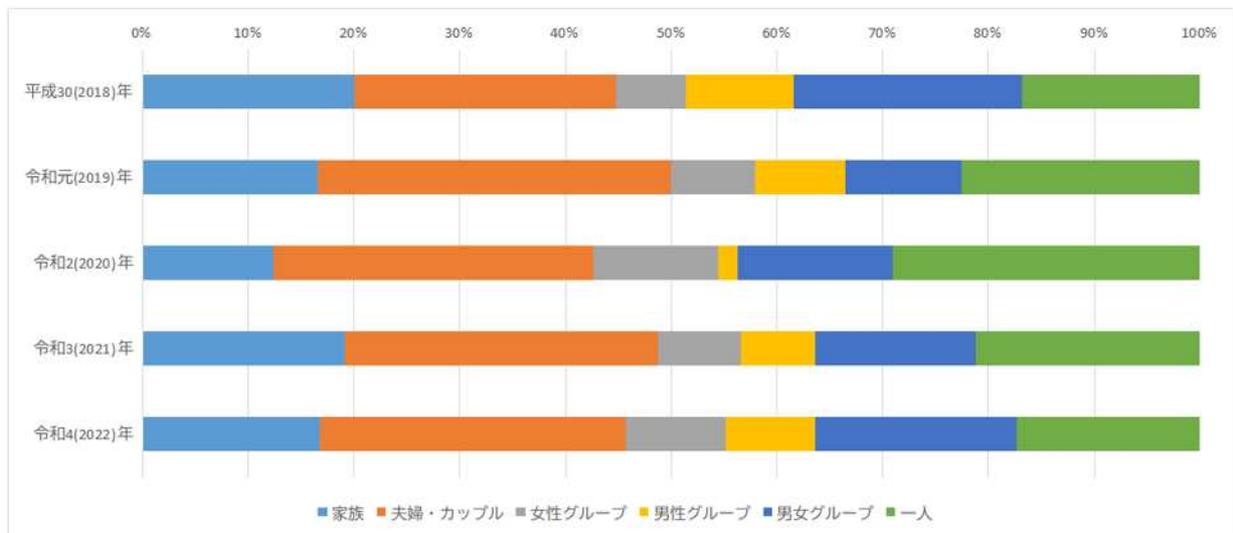
宿泊日数別	平成30(2018)年	令和元(2019)年	令和2(2020)年	令和3(2021)年	令和4(2022)年
1泊	13,675	13,230	6,728	10,116	18,551
2・3泊	2,592	3,358	1,967	3,049	2,231
4泊以上	0	0	599	898	0
小計	16,267	16,588	9,294	14,063	20,782

出典：観光予報プラットフォーム（地域経済分析システムRESAS「観光マップ

From-to 分析」から市が独自作成)

※データの算出方法において、宿泊実績データのサンプリングをもとに拡大推計をして算出していることから、属性別ごとの延べ宿泊者数(総数)の合計値が一致しない場合がある。

(2) 参加形態別



単位：人、%

参加形態別	平成30(2018)年		令和元(2019)年		令和2(2020)年		令和3(2021)年		令和4(2022)年	
家族	3,270	20.1	2,762	16.7	1,161	12.5	2,691	19.1	3,508	16.9
夫婦・カップル	4,034	24.8	5,542	33.4	2,806	30.2	4,174	29.7	6,011	28.9
女性グループ	1,068	6.6	1,303	7.9	1,101	11.8	1,095	7.8	1,961	9.4
男性グループ	1,666	10.2	1,433	8.6	164	1.8	991	7.0	1,766	8.5
男女グループ	3,501	21.5	1,812	10.9	1,368	14.7	2,142	15.2	3,952	19.0
一人	2,738	16.8	3,733	22.5	2,694	29.0	2,970	21.1	3,593	17.3
小計	16,277	100.0	16,585	100.0	9,294	100.0	14,063	100.0	20,791	100.0

出典：観光予報プラットフォーム(地域経済分析システムRESAS「観光マップ From-to 分析」から市が独自作成)

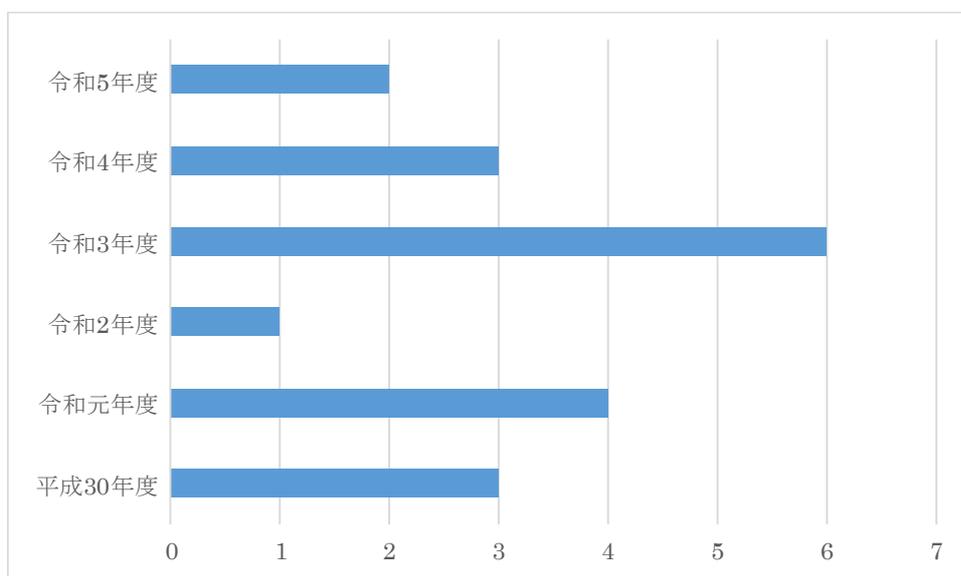
※データの算出方法において、宿泊実績データのサンプリングをもとに拡大推計をして算出していることから、属性別ごとの延べ宿泊者数(総数)の合計値が一致しない場合がある。

延べ宿泊者数の推移から、令和元（2019）年から令和2（2020）年にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく宿泊者数は落ち込んだが、令和4（2022）年には令和元（2019）年を超える宿泊者数となった。

参加形態別にみると、家族、夫婦・カップが全体約半分を占めており、主に家族で来訪されていることがわかる。

令和2（2020）年は、一人での宿泊形態の割合がその他の年に比べて多くを占めており、コロナ禍の影響が伺える。

4 住宅宿泊事業（民泊）の届出状況



出典：【東京都】住宅宿泊事業届出情報一覧より市が独自作成（令和5年7月24日時点）

市内における住宅宿泊事業（民泊）の届出状況は、制度開始時点より、毎年届出が出されており、合計19件となっている。このうち約半数は、御岳・沢井エリアでの届出となっている。

この中には、市が国の古民家等観光資源化支援事業を活用して、事業者を支援した事例も含まれる。

5 令和4年度WEBアンケート調査結果

(1) 調査目的

首都圏在住者に対し、青梅市に対する観光に関する調査を行うことで、観光客の状況、旅行消費額、来訪者満足度、リピート率等の収集・分析を行い青梅市の観光施策の効果的な推進を図る資料を得ること、令和5年度の観光計画策定に役立てることを目的とする。

(2) 調査方法

リサーチ株式会社のアンケートモニターを対象として、Web調査を行った。

(3) 調査対象者および有効回答数

東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県に居住する首都圏在住者1,000人。回答者の割付は以下とし、割付通りの回答数を得た。

	男性	女性	合計（人）
青梅市訪問経験有	250	250	500
青梅市訪問経験無し	250	250	500
合計	500	500	1,000

(4) 調査期間

令和5年3月3日（金）から3月6日（月）

(5) 調査事項

青梅市に対する観光イメージ、観光満足度、観光資源の認知度、観光消費額、再来訪意欲など

(6) 回答結果

別紙のとおり